

2021年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
建築環境・設備特論											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	赤石辰夫、松村哲志			実務経験	有	職種	施工管理 / 建築設計				
授業概要											
この授業では教科書を利用した講義と国家試験同等の問題を中心に演習、解説を行うことで2級建築士同等レベルの実践的知識の習得を行う。同時に模擬試験を実施、国家資格合格を目指す。											
到達目標											
この科目では、2級建築士学科試験の計画分野及び施工分野のエンジニアリング部分（計画原論及び施工分野の一部）について演習を中心に学習を行う。問題演習を行い、解説をよく聞き、知識を深めて、学科試験に合格できる実力をつけることが目的である。											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
試験・課題	50%	2級建築士試験と同等の試験を実施する									
小テスト	30%	2級建築士試験と同等の試験を実施する									
平常点	20%	普段行われる演習問題の理解度や取り組みについて判断する									
履修上の注意											
この授業では、復習を兼ねた講義と実務者の解説を行うため、教科書を忘れないようにし、集中して学習に取り組むように促す。同時に演習問題の復習を自宅学習で行うことを促し、深い理解と実践的な知識習得を目指す。											
教科書教材											
教科書、問題集、資料などプリント配布											
回数	授業計画										
第1回	腕試し模試 計画各論及び施工分野について到達度を把握する										
第2回	計画原論 1 気候空気、熱、光										
第3回	模擬試験 1 模擬試験を行い到達度を把握する										
第4回	施工原論1 地盤調査、土工事、基礎工事										
第5回	計画原論 2 音、色彩、用語単位										
第6回	施工原論2 鉄筋工事、型枠工事										

2021年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
建築環境・設備特論	
第7回	模擬試験2 模擬試験を行い到達度を把握する
第8回	計画原論3 空気調和設備、給水設備
第9回	施工原論3 木工事、屋根工事
第10回	計画原論4 排水衛生設備、電気照明設備
第11回	計画原論4 排水衛生設備、電気照明設備
第12回	模擬試験3 模擬試験を行い到達度を把握する
第13回	計画原論5 消火防災設備、省エネルギー、用語他
第14回	施工原論5 測量、積算
第15回	試験 本試験と同等の試験により採点を行う